

ひろあき おおば裕朗 市政報告

国際教育研究拠点の誘致活動を
全力で応援します!!

『全ては次世代のために』

未来を創る通信 (No.03)

ご挨拶



錦秋の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

まずは、新型コロナウイルスワクチン接種にご協力いただきまして、相馬郡医師会をはじめとする医療従事者・ボランティア・市職員の皆様に厚く御礼申し上げます。

また、度重なる外出自粛要請・時短営業要請により経済的影響を受けております全ての事業者の皆様にお見舞い申し上げます。

私は、これからも一人でも多くの市民の声を行政に届けられるように努め、また、このまちの未来を担う次の世代に何を残せるのか、高齢者・障がい者など市民の皆様が、安心・安全な市民生活を送るためには何が足りないのか、コロナ禍で疲弊している市内経済にはどのような形での支援が必要なのかなどを重要課題と捉え、積極的に施策提案して参ります。

任期も残すところ約1年となりましたが、最後の最後まで【責任世代】の私に課された使命を考え、自己研鑽に努め、持ち前の「行動力」で頑張つて参ります。引き続きご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

総務生活常任委員会

令和2年度決算審査特別委員会

広報特別委員会

東日本大震災・原子力災害復旧復興調査特別委員会

おおば
大場 裕朗

責任世代

おおば一般質問要約

市民の安心・安全を守る施策を!!

令和3年6月 定例会

○新型コロナウイルス接種について

問 ワクチン接種の進捗状況と今後の予定について伺う。

答 65歳以上の方は、7月10日までに2回目の接種が完了する。8月末までに、希望する市民全員の2回目接種完了を目指し準備を進めている。

問 コールセンターに繋がりにくい、変更し時間を要する等の不満の声があるが、改善する考えがあるか伺う。

答 これまでも増員を重ねてきた。また、職員による個別対応や繋がりがやすい曜日・時間帯の案内もしている。

○除染効果について

問 原発事故後、国は巨額の予算と大量の人員を投入し、市内の除染作業を進め、261箇所でのモニタリングポストで空間線量を管理しているが、令和元年東日本台風後、小高区大谷や鹿島区北沢などのため池で高い線量が確認されてい

る。環境省・復興庁・農林水産省など国機関とどのような協議を進めているのか伺う。

答 対策が完了したため池でも、台風後の調査で線量が基準を超過していることが確認された。市内457箇所のため池での再調査を国に要望している。福島再生加速化交付金の申請が認められ次第、市の補正予算に計上し対応する。

交流人口拡大を目指す!!

○サイクリングロードについて

問 市民の健康増進、誘客・交流人口拡大に向け、例えば鹿島区牛島地区から小高区浦尻地区までをサイクリングロードとして整備する考えがあるか伺う。

答 誘客・交流人口の拡大には、イベント開催や大会誘致等の手法がある。地形や道路状況を考慮し、どの様に展開するのが最適で効果的なのか愛好家の意見を参考に検討する。

○キャンプ場・BBQ施設整備について

問 全国で、高規格キャンプ場の設置や運営の実績がある民間企業の知恵・経験を活用したキャンプ場・BBQ施設を整備すべきと考えが見解を伺う。

答 今夏、北泉海浜総合公園でモデル事業を実施し、その結果を踏まえ、スノーピーク等との連携条件等を参考に、今後北泉周辺整備計画策定で検討していく。

○他の主な質問

①市民への「情報発信のあり方」について
②「感染症後遺症とワクチン副反応」について



市内企業の維持・発展を目指す!!

令和3年3月 定例会

○企業誘致・東京支所の成果について

問 令和2年7月に、首都圏から本市へ新たな企業や創業者を呼び込むため、都内に南相馬市東京支所を開設したが、その成果について伺う。

答 開所から約6ヶ月間で、60社を超える企業・官公庁への訪問、またコロナ禍によりオンラインを活用した企業立地セミナーの参加依頼などの活動を実施し、設備投資の支援制度など本市の優位性をアピールした。復興工業団地に進出希望企業と具体的な交渉につながるなど、最前線の拠点として成果をあげている。

○企業誘致について

問 企業誘致による経済効果を市内全域に波及させ、市内企業が全体的に発展していくことが重要だと考えるが見解を伺う。

答 通直近3ヶ年で、本市進出企業14社、雇用人数約140人、投資総額約106億円に上り、雇用、経済波及で一定の効果があつたと理解している。また、立地協定の中で、誘致企業の事業活動に、市内企業との協力、受注機会の創出と定め、地域経済の発展に寄与するよう努めている。

ロボットテストフィールド関連企業と 市内企業との協業、 経済波及策を!!

問 市内企業の福島
ロボットテスト
フィールド利用促進に向
け、使用料補助などの支
援策が必要だと考える
が、見解を伺う。

答 ロボットの研究開発
には様々な経費が必要
である。現時点で実証実
施などに助成はしている
が、県や福島イノベーション・コースト構想推進機構
など関連機関と連携し、研
究開発がより進む支援に
ついて協議を行う。

おおば 議案質疑要約

令和3年6月 定例会

「二部損壊住宅修理支援事業補助金」
「北泉海浜総合公園内キャンプ場モデル事業」
令和3年4月 臨時会
「飲食店応援券発行事業」
令和3年3月 定例会

「高齢者等見守り訪問サービス事業」
「幼稚園・保育園等適正化推進事業」
「子育て短期支援事業」
「ひとり親家庭養育費確保支援事業」
「健康管理支援事業（個人線量計）」
「市内事業所情報発信事業」
「Uターン就職支援助成事業」
「中山間地域等直接支払交付金」
「商店街空き店舗対策事業補助金」
「台湾交流推進事業」
「小高区商業施設運営費補助金」
「空き家賃貸改修等支援事業補助金」

問 福島ロボットテス
トフィールドの開
所から2年半で、約
3万5千人が実験など
で訪れているが、ロボッ
トに直接関わらない飲
食・宿泊業など市内企
業との協業は重要だと
考えるが、見解を伺う。

答 国は、産業発展の青
写真として、最先端
分野だけでなく地域産業
や飲食、宿泊業を含む地元
企業が主役となり、参画で
きるように進出企業との
連携を公的に進めるこ
ととしている。

○他の主な質問

①少子化対策、AI婚活支
援事業について
②成人式の延長による影響
・配慮について

次代を選ぶ、 未来に繋がる1票を、 投票に行こう!!

これからの1年、市民生活に直結する選挙が多く実施
されます。
選挙で選ばれた人が、市民の代表として私たちの意見
を政治に反映させます。また、国や県に要望活動等も
行いますので、パイプ（人脈）なども考慮すべきと考え
ます。
情熱や行動力、直近の課題への解決策や将来を見据え
た施策、今日までの活動実績など多方面から見極め、
ぜひ投票に行ってください。
市長選挙では、**原町青年会議所主催の政策討論会**も予
定されておりますので投票の参考にしてください。

今後予定されている選挙 (本市前回投票率)		
2021年(令和3年)10月	第49回 衆議院議員総選挙	57.20%
2022年(令和4年)1月	第5回 南相馬市長選挙	62.39%
2022年(令和4年)7月	第26回 参議院議員通常選挙	54.98%
2022年(令和4年)11月	第5回 南相馬市議会議員一般選挙	55.91%

【お知らせ】

「**おおば裕朗市政報告会**」及び
「**南相馬市未来創生会議**」の開催について
新型コロナウイルス感染症を鑑み開催を延期
させて頂いております。
尚、皆様の安心・安全が担保されましたら改
めてご案内申し上げます。
ご理解のほど宜しくお願い致します。

【責任世代】

私は、全ての30・40・50歳代を責任世代と捉え、
以下の責務を果たすべきだと考えます。
・親（家族）や会社、地域の方々に「**守られ育てら
れる立場**」から、「**守り育てる立場**」に変わらな
くなくてはならない。
・未来を担う子どもたちが「**誇れることのできるま
ちづくり**」「**夢見ることのできるまちづくり**」に
努めなくてはならない。
・今日まで本市の為に尽力いただいた先人方が
「**安心・安全に暮らせるまちづくり**」に努めな
くなくてはならない。
・先人が残した素晴らしい「**伝統文化を継承し、確
かな形で次世代へ**」引き継がなくてはならない。

同期会勉強会

私たちは、平成30年11月の初当選以来、議員としての個々
の資質向上を目的に、行政・政策等について、同期勉強会
を今日まで18回実施しております。
また、市民から寄せられたご意見等の共有と各種対応につ
いても協議しております。これからも党派の垣根を超え、
忌憚ない意見を出し合い、市政発展を目指し研鑽に努めて
参ります。

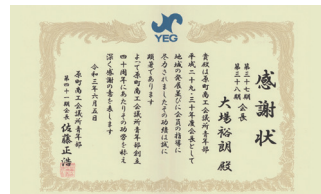


原町商工会議所青年部40周年記念式典(令和3年6月)

平成29・30年度会長としての功績が認められ、記念式典
に合せて感謝状を頂戴いたしました。
私を支え、共に全力で活動して頂いた仲間に改めて厚く御
礼申し上げます。
「**商工業者の元気がないまちは廃れる**」との考えから、こ
れからも微力ながら、青年部活動、及び市内企業の維持・
発展を全力で応援して参ります。



東京五輪聖火ランナー応援 (令和3年3月)



子ども自転車教室 (令和2年11月)



会派(友和会)での視察・勉強会(令和2年11月)

- ・福島水素エネルギー研究フィールド(浪江町)
- ・東日本大震災・原子力災害伝承館(双葉町)

ひろあき おおば裕朗 いろいろ活動記

(一部抜粋)



総務生活常任委員会閉会中審査

- (令和3年1月)
- ・旧相馬地方食肉センター(鹿島区上沼田)
- ・健康づくりトレーニングセンター
スキット千倉(鹿島区千倉)
- (令和3年4月)
- ・旧ハートランドはらまち(原町区高倉)
- ・市パークゴルフ場(鹿島区川子)



- (令和3年8月)
- ・市内土砂災害警戒区域(原町区下太田)



- ・市防災備蓄倉庫(原町区萱浜)



■ おおば裕朗後援会事務所

南相馬市議会議員 おおば 裕朗 市政報告「未来を創る」通信 No.03 令和3年(2021年)10月25日発行
原町区東町3丁目87 / 原町区高倉字志津208-2 ☎ 0244-32-1856 Fax 0244-32-1857

令和3年(2021年)6月定例会
おおば 裕朗 一般質問 動画再生
<https://drive.google.com/file/d/1Jv2Rc8wpBGCMTQrBIT2Hac2WEG0Z34W-/view?usp=sharing>

後援会
ホームページ
<https://sanbigroup.wixsite.com/kouenkai>

メール
送信
all.for.the.next.generation@gmail.com

後援会
フェイスブック
<https://www.facebook.com/oba.jimukyoku>

令和3年(2021年)3月定例会
おおば 裕朗 一般質問 動画再生
<https://drive.google.com/file/d/1UXmuKGeELWbK06XnSxmDZ17NFJM8D2qJ/view?usp=sharing>

大場 裕朗
フェイスブック
<https://www.facebook.com/hiroaki.oba>

大場 裕朗
ツイッター
<https://twitter.com/72m8kkx2uhrvrs>

大場 裕朗
インスタグラム
<https://www.instagram.com/hiroaki.oba/>